

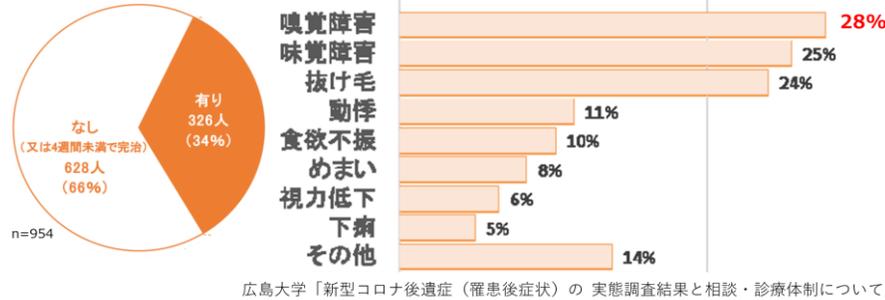
Relife

～新型コロナウイルスによる嗅覚障害の解決～ 「もう一度、後遺症のない生活へ」

本プロジェクトの背景

新型コロナウイルスの脅威は収まりつつあるが、「**後遺症**」という確かな課題を残している。

現在、後遺症の発症者の割合は全体の35%である。中でも**嗅覚障害は28%**であり、嗅覚障害に悩んでいる人が最も多い。「Relife」には「生き返る、～し直す」といった意味があるが、本デバイスを通じて「**もう一度、後遺症のない生活を取り戻すこと**」が私達の願いである。



➡ **嗅覚障害に悩んでいる人が最も多い**

Relifeの検討モデル



商品・サービスの概要

“Relife”はきのこの形を模倣した**加湿器型のデバイス**である。自動的に音声センサが咳に反応して、孢子のようにミストを放出するため、日常生活の中で**無意識でのリハビリ**が可能である。

また、「嗅覚刺激療法」及びアロマセラピーを用いて、抗ウイルス作用、鎮静作用による**後遺症の改善**及び**リラクゼーション効果**が期待できるサービスを提供する。

事業展開

販売方法

- ・ **オンライン通販**による販売
- 販売内容：デバイス本体とアロマボトル
- ・ アロマボトル→**サブスクリプション**検討

広告方法

- ・ ホームページ作成、Web広告
- ターゲット層：後遺症に悩む人
- 例) **子供の後遺症**について心配する親

収益予測

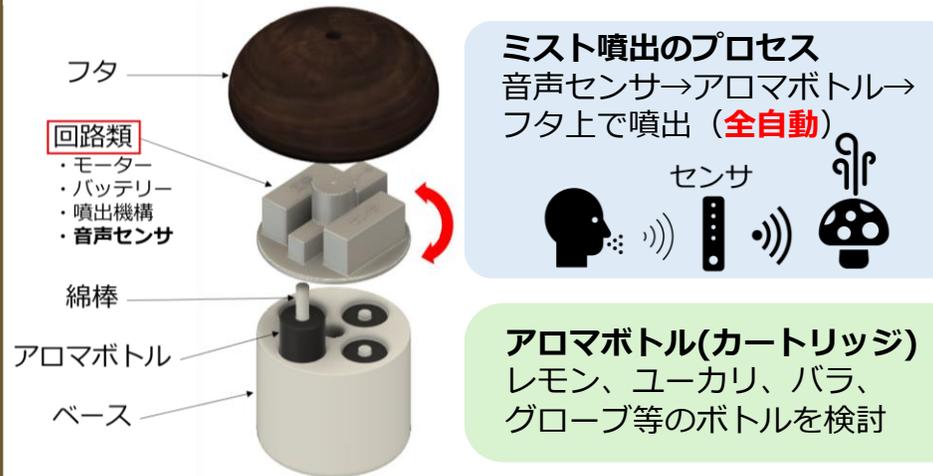
2022年度の全国感染者数は約2983万人→うち2割、約597万人は後遺症に悩む

→購買者がその中の1%と仮定、1年で59700個（製品は約15000円を想定）

- ・ 本体のみで**8億 955万円の売上**
- + アロマオイルのサブスクリプション(月2000円)→**1年:14億 3280万円の売上**

計 22億 4235万円

本デバイスの組成及び機能



+α: ディープラーニングを用いた咳の自動判別機能

音声センサにより咳や声を認知し乾いた咳と湿った咳等の「**咳の種類**」を学習させることにより、ミストの噴出量やタイミングを調整し、各症状に最適なケアが可能となる。